

■米国：電力各社、電気自動車の初期購入者を対象に特別電気料金を提供

2010年10月18日付の米経済紙によると、米電力各社は電気自動車の初期購入者を対象に特別電気料金の提供を行っている。DTE エナジー社（本社：ミシガン州デトロイト）は、自宅の充電設備の無料設置に同意した先着2,500人の電気自動車所有者を対象に、1台当たり40ドルの月間均一料金を実施している。こうした特別料金の設定により、ミシガン州デトロイトにおいて、1日当たり40マイル（約64km）走行する電気自動車の場合、ガソリン車との比較で月間116ドルの節約が可能となる。一方、コンシューマーズ・エナジー社（本社：ミシガン州ジャクソン）は、電気自動車の充電専用として、月間300kWhまでを35ドルに設定した。このほか、サザン・カリフォルニア・エジソン社（本社：カリフォルニア州）は午後9時から正午までの料金を割安とする一方、午後の料金を割高とする料金プランを設定するなど、夜間の電気自動車向けの充電にインセンティブを設ける動きがみられる。